

10

教育課程表

I

共通事項(全学生共通)

10

教育課程表

不動産学部 不動産学科 ビジネスコース 教育課程表(2016年度以降入学生用)

2018年度版(16-18 不-ビ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)			
		1年次	2年次	3年次	4年次				
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b (情報リテラシー)(2)	特別科目 アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)	*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。		8			
	人間形成	人間存在の課題(2) コミュニケーション論(2) スポーツ科学講義A(2) <単位認定科目>	社会生活と倫理(2) 心理学(2) スポーツ科学講義B(2) ボランティア活動A(2)	文学の世界(2) からだと健康(2) スポーツ科学演習A(2) ボランティア活動B(2)	人類と文化(2) 日本人の生活意識(2) スポーツ科学演習B(2)	美とは何か(2) 性格とは何か(2) ボランティア講義(2)	記号と論理(2) 生命と遺伝子(2)	4	
	国際理解	日本の歴史(2) 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目>	国際関係論(2) フランス語とフランス文化(2) 韓国語と韓国文化A(2) 異文化実地研修A(2)	国際貢献論(2) フランス語とフランス文化B(2) 韓国語と韓国文化B(2) 異文化実地研修B(2)	民族と宗教(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) 中国語と中国文化A(2)	異文化コミュニケーション論(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) 中国語と中国文化B(2)	日本語と日本文化A(留)(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 英語文化研究A(2)	国際理解ゼミナール(2)	4
	社会生活	法学(2) 日本企業論(2) データのまとめ方(2)	日本国憲法(2) 地理と環境(2) 数理の世界(2)	経済のしくみ(2) 自然環境論(2) 身近な物理(2)	社会と生活(2) 都市と生活(2) 現代物理のはなし(2)	政治のしくみ(2) 生活と安全(2) 身近な化学(2)	社会思想史(2) 行動科学(2) 科学技術と社会(2)	社会生活ゼミナール(2)	4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2)	●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)	キャリアデザイン(4)		6			
	<単位認定科目>		インターンシップA(2) ビジネススキルA(2)	インターンシップB(2) ビジネススキルB(2)	インターンシップC(2) ビジネススキルC(2)	インターンシップD(2) ビジネススキルD(2)			
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		*「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106						
	<産学連携教育プログラム>		*「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム						
	専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●ミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産法入門(2) ●不動産公法(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)	●不動産学のための数学と統計(2) ●不動産取引演習C(4)	●Basic English for Real Estate Business(2) ●Advanced English for Real Estate Business(2) ●不動産学研究(4) ●会社法(2) ●不動産キャリアデザイン(2)	●不動産学卒業演習(4)	46		
		選択必修科目	学 科 共 通	担保物権法(2) マクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 地籍と不動産登記(2) ハウジング論(2)	債権法(4) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 測量と地図(2) 不動産情報処理演習(2) 物権法(2)	借地借家法・区分所有法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産経営戦略(2) 不動産経営計画(2) 都市環境と防災(2)	家族法(2) 不動産金融法・不動産税法(2) 集合住宅管理論(2) 不動産管理演習(4) 建築設備(2) 建築生産(2)	20	
選択必修科目		コ ー ス 科 目					18		
選択科目			都市と建築の基本法(2) 住宅計画(2)	不動産政策史(2) 住宅地計画実習(2)	デザインの基礎演習(4) 不動産数理(2)	建築史(2)	92		
選択科目					開発行政法(2) 都市と環境の経済学(2) 不動産金融論(4) 不動産会計財務論(2) 法と政策の経済学(2) 都市開発と社会基盤(2) 設計製図A(2) 建築環境計画(2) 建築構造計画(2) 建築環境デザイン(2) 構造力学Ⅰ(2) 地理情報システム(4)	環境法(2) 計量経済学(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス(4) まちづくり演習(4) 建築計画(2) 建築CAD演習(2) 建築材料学(2) インテリアデザイン演習(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅱ(2) 海外不動産事情(2)	設計製図B(2) 卒業論文(6)		
実務演習科目		不動産特別講義Ⅰ(2) <単位認定科目>	不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2)	不動産特別演習Ⅱ(2)	不動産特別演習Ⅲ(2)	不動産特別実習(2)			
合計卒業要件単位数(最低)						124			

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	-	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	-	必修	全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	計	32			-	
専門科目	必修科目	④⑥		必修	全17科目46単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	18		選択必修	【コース科目】から18単位修得 (*18単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	8		選択	上記専門科目84単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から8単位修得	
	計	92			-	
合計	124			-		

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 ファイナンスコース 教育課程表(2016年度以降入学生用)

2018年度版(16-18 不フ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)			
		1年次	2年次	3年次	4年次				
共通科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b (情報リテラシー)(2)	特別科目 アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)	*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。		8			
	人間形成	人間存在の課題(2) コミュニケーション論(2) スポーツ科学講義A(2) <単位認定科目>	社会生活と倫理(2) 心理学(2) スポーツ科学講義B(2) ボランティア活動A(2)	文学の世界(2) からだと健康(2) スポーツ科学演習A(2) ボランティア活動B(2)	人類と文化(2) 日本人の生活意識(2) スポーツ科学演習B(2)	美とは何か(2) 性格とは何か(2) ボランティア講義(2)	記号と論理(2) 生命と遺伝子(2)	4	
	国際理解	日本の歴史(2) 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目>	国際関係論(2) フランス語とフランス文化(2) 韓国語と韓国文化A(2) 異文化実地研修A(2)	国際貢献論(2) フランス語とフランス文化B(2) 韓国語と韓国文化B(2) 異文化実地研修B(2)	民族と宗教(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) 中国語と中国文化A(2)	異文化コミュニケーション論(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) 中国語と中国文化B(2)	日本語と日本文化A(留)(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 英語文化研究A(2)	国際理解ゼミナール(2)	4
	社会生活	法学(2) 日本企業論(2) データのまとめ方(2)	日本国憲法(2) 地理と環境(2) 数理の世界(2)	経済のしくみ(2) 自然環境論(2) 身近な物理(2)	社会と生活(2) 都市と生活(2) 現代物理のはなし(2)	政治のしくみ(2) 生活と安全(2) 身近な化学(2)	社会思想史(2) 行動科学(2) 科学技術と社会(2)	社会生活ゼミナール(2)	4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2)	●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)	キャリアデザイン(4)		6			
<単位認定科目>		インターンシップA(2) ビジネススキルA(2)	インターンシップB(2) ビジネススキルB(2)	インターンシップC(2) ビジネススキルC(2)	インターンシップD(2) ビジネススキルD(2)				
<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		*「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106							
<産学連携教育プログラム>		*「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112							
ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム		ビジネスコミュニケーションプログラム		野村証券ファイナンスプログラム					
日経・ビジネスプログラム		サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム							
専門科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●ミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産法入門(2) ●不動産法(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)	●不動産学のための数学と統計(2) ●不動産取引演習C(4)	●Basic English for Real Estate Business(2) ●Advanced English for Real Estate Business(2) ●不動産学研究(4) ●不動産金融論(4)	●不動産学卒業演習(4)	46			
	選択必修科目	学共同	担保物権法(2) マクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 地籍と不動産登記(2) ハウジング論(2)	債権法(4) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 測量と地図(2) 不動産情報処理演習(2) 物権法(2)		20			
	コース科目		不動産数理(2)	会社法(2) 不動産金融法・不動産税法(2) 計量経済学(2) 不動産会計財務論(2) 不動産経営戦略(2)	家族法(2) 環境法(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス(4) 不動産経営計画(2)	18			
	選択科目		都市と建築の基本法(2) 住宅計画(2)	不動産政策史(2) 住宅地計画実習(2)	デザインの基礎演習(4) 建築史(2)	92			
	実務演習科目	不動産特別講義Ⅰ(2) <単位認定科目>	不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2)	不動産特別演習Ⅱ(2)	不動産特別演習Ⅲ(2)	不動産特別実習(2)			
		不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2)							
合計卒業要件単位数(最低)						124			

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履 修 方 法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	-	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	-	必修	全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得 選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32			-	
専門科目	必修科目	④⑥		必修	全16科目46単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	18		選択必修	【コース科目】から18単位修得 (*18単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	8		選択	上記専門科目84単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から8単位修得	
	計	92			-	
合計	124			-		

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 デザインコース 教育課程表(2016年度以降入学生用)

2018年度版(16-18 不-デ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)	
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) 特別科目 ●学修の基礎Ⅱ(2) アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) ●学修の基礎Ⅲ-b アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) (情報リテラシー)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)		*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。			8
		人間形成		人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)			4
	国際理解		日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ス페인語と스페인文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) スペイン語と스페인文化A(2) 英語文化研究B(2) 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2) 英語文化研究A(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)			4	
	社会生活		法学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2) <単位認定科目> 社会生活ゼミナール(2)			4	
	キャリア形成教育		●キャリアプランニングⅠ(2) ●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2) キャリアデザイン(4) <単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106 <産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム			6	
	人間形成		●不動産学のための数学と統計(2) ●不動産取引演習C(4) ●デザインの基礎演習(4) ●住宅計画(2) ●住宅地計画実習(2)			50	
	選択必修科目		担保物権法(2) 債権法(4) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報処理演習(2) 物権法(2) 集合住宅管理論(2) 不動産経営計画(2) まちづくり演習(4) 不動産管理演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 設計製図A(2) 建築環境計画(2) 建築材料学(2) 建築設備(2) 構造力学Ⅰ(2) 地理情報システム(4) 都市と建築の基本法(2) 建築史(2)			20	
	選択科目		不動産政策史(2) 不動産数理(2) 借地借家法・区分所有法(2) 開発行政法(2) 会社法(2) 家族法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産金融法・不動産税法(2) 環境法(2) 都市と環境の経済学(2) 計量経済学(2) 不動産金融論(4) 不動産鑑定評価論(4) 不動産会計財務論(2) 不動産ファイナンス(4) 法と政策の経済学(2) 不動産経営戦略(2) 都市環境と防災(2) 建築計画(2) 建築CAD演習(2) 建築構造計画(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産キャリアデザイン(2) 海外不動産事情(2) 卒業論文(6) 不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) <単位認定科目> 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2)			16	
	実務演習科目		不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2)			92	
	合計卒業要件単位数(最低)						124

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履 修 方 法			
			社会人 [※]		社会人 [※]		
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	-	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	キャリア形成教育	⑥	-	必修	全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32			-		
専門科目	必修科目	⑤⑩		必修	全18科目50単位修得		
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)	
		コース科目	16		選択必修	【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)	
	その他【専門科目】	6		選択	上記専門科目86単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から6単位修得		
	計	92			-		
合計	124			-			

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 ビジネスコース 教育課程表 (2015年度入学生用)

2018年度版 (15 不-ビ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)		
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次			
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b (情報リテラシー)(2)	特別科目 アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)	*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。		8		
	人間形成	人間存在の課題(2) コミュニケーション論(2) スポーツ科学講義A(2) <単位認定科目>	社会生活と倫理(2) 心理学(2) スポーツ科学講義B(2) ボランティア活動A(2)	文学の世界(2) からだと健康(2) スポーツ科学演習A(2) ボランティア活動B(2)	人類と文化(2) 日本人の生活意識(2) スポーツ科学演習B(2)	美とは何か(2) 性格とは何か(2) ボランティア講義(2)	記号と論理(2) 生命と遺伝子(2)	4
	国際理解	日本の歴史(2) 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目>	国際関係論(2) フランス語とフランス文化(2) 韓国語と韓国文化A(2) 異文化実地研修A(2)	国際貢献論(2) フランス語とフランス文化B(2) 韓国語と韓国文化B(2) 異文化実地研修B(2)	民族と宗教(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) 中国語と中国文化A(2)	異文化コミュニケーション論(2) 日本語とドイツ文化B(2) 中国語と中国文化B(2)	日本語と日本文化A(留)(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 英語文化研究A(2)	4
	社会生活	法学(2) 日本企業論(2) データのまとめ方(2)	日本国憲法(2) 地理と環境(2) 数理の世界(2)	経済のしくみ(2) 自然環境論(2) 身近な物理(2)	社会と生活(2) 都市と生活(2) 現代物理のはなし(2)	政治のしくみ(2) 生活と安全(2) 身近な化学(2)	社会思想史(2) 行動科学(2) 科学技術と社会(2)	4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2)	●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)	キャリアデザイン(4)		6		
	<単位認定科目>		インターンシップA(2) ビジネススキルA(2)	インターンシップB(2) ビジネススキルB(2)	インターンシップC(2) ビジネススキルC(2)	インターンシップD(2) ビジネススキルD(2)		
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		*「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106					
	<産学連携教育プログラム>		*「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112					
	ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム 日経・ビジネスプログラム		ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム					
	専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)	●不動産のための数学と統計Ⅰ(2) ●不動産取引演習C(4) ●不動産ビジネスゲーム演習(2)	●不動産キャリアデザイン(2)		●不動産学卒業演習(2)	36
選択必修科目		学科共通	担保物権法(2) 借地借家法・区分所有法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 不動産流通の制度と市場(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報処理演習(2)	債権法(4) 土地開発と法(2) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 不動産政策史(2) 測量と地図(2) 不動産情報表現演習(2)			20	
コース科目		ハウジング論(2)	不動産ビジネスと法(2) 不動産トラブルと法(2) 環境法(2) 不動産鑑定評価論(4) 集合住宅管理論(2) 不動産管理演習(4) 建築設備(2)		家族と財産の法(2) 不動産金融と税の法(2) 不動産法の最前線(2) 不動産経営戦略(2) 不動産経営計画(2) 都市環境と防災(2)	16		
選択科目		環境と経済(2) 都市の経済学(2) デザインの基礎(2) 建築計画Ⅰ(2) 建築史(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2)	不動産規制の法と社会(2) 不動産金融論(4) 不動産ファイナンス演習(4) まちづくり演習(4) 建築CAD演習(2) 建築環境計画(2) 建築構造計画(2) インテリアデザイン演習(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産のための数学と統計Ⅱ(2) 海外不動産事情A(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)	不動産のための計量分析(2) 不動産金融分析(4) 法と政策の経済学(2) 都市開発と社会基盤(2) 建築計画Ⅱ(2) 建築材料学(2) 住宅地計画実習(2) 建築環境デザイン(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産数理(2) 地理情報システム(4) 海外不動産事情B(2)	設計製図A(2) 不動産学研究(4)	設計製図B(2) 卒業論文(6)	92	
<単位認定科目>		不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2)						
実務演習科目	不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2) 不動産実務演習Ⅲ(2) 不動産実務演習Ⅳ(2)							
合計卒業要件単位数(最低)						124		

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	—	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語I～IV」の単位を修得してください。 (* 修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (* 4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (* 4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (* 4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	—	必修	全3科目6単位修得 (* 必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得 (* 修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	計	32			—	
専門科目	必修科目	③⑥		必修	全14科目36単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (* 20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16		選択必修	【コース科目】から16単位修得 (* 16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	20		選択	上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得	
	計	92			—	
合計	124			—		

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 ファイナンスコース 教育課程表 (2015年度入学生用)

2018年度版 (15 不-フ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)		
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次			
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b (情報リテラシー)(2)	特別科目 アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)	*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。		8		
	人間形成	人間存在の課題(2) コミュニケーション論(2) スポーツ科学講義A(2) <単位認定科目>	社会生活と倫理(2) 心 理 学(2) スポーツ科学講義B(2) ボランティア活動A(2)	文学の世界(2) からだと健康(2) スポーツ科学演習A(2) ボランティア活動B(2)	人類と文化(2) 日本人の生活意識(2) スポーツ科学演習B(2)	美とは何か(2) 性格とは何か(2) ボランティア講義(2)	記号と論理(2) 生命と遺伝子(2)	4
	国際理解	日本の歴史(2) 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目>	国際関係論(2) フランス語とフランス文化(2) 韓国語と韓国文化A(2) 異文化実地研修A(2)	国際貢献論(2) フランス語とフランス文化B(2) 韓国語と韓国文化B(2) 異文化実地研修B(2)	民族と宗教(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) 中国語と中国文化A(2)	異文化コミュニケーション論(2) 日本語とドイツ文化B(2) 中国語と中国文化B(2)	日本語と日本文化A(留)(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 英語文化研究A(2)	4
	社会生活	法 学(2) 日本企業論(2) データのまとめ方(2)	日本国憲法(2) 地理と環境(2) 数理の世界(2)	経済のしくみ(2) 自然環境論(2) 身近な物理(2)	社会と生活(2) 都市と生活(2) 現代物理のはなし(2)	政治のしくみ(2) 生活と安全(2) 身近な化学(2)	社会思想史(2) 行動科学(2) 科学技術と社会(2)	4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2)	●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)	キャリアデザイン(4)		6		
	<単位認定科目>		インターンシップA(2) ビジネススキルA(2)	インターンシップB(2) ビジネススキルB(2)	インターンシップC(2) ビジネススキルC(2)	インターンシップD(2) ビジネススキルD(2)		
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		*「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106					
	<産学連携教育プログラム>		*「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112					
	ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム 日経・ビジネスプログラム		ビジネスコミュニケーションプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム		野村証券ファイナンスプログラム			
	専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)	●不動産のための数学と統計Ⅰ(2) ●不動産取引演習C(4)	●不動産金融論(4)		●不動産学卒業演習(2)	36
選択必修科目		学科共通	担保物権法(2) 借地借家法・区分所有法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 不動産流通の制度と市場(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報処理演習(2)	債権法(4) 土地開発と法(2) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 不動産政策史(2) 測量と地図(2) 不動産情報表現演習(2)			20	
コース科目		環境と経済(2) 都市の経済学(2) 建築史(2)	不動産ビジネスと法(2) 不動産トラブルと法(2) 環境法(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス演習(4) 不動産経営戦略(2) 不動産数理(2)		家族と財産の法(2) 不動産金融と税の法(2) 不動産のための計量分析(2) 不動産金融分析(4) 法と政策の経済学(2) 不動産経営計画(2)		16	
選択科目		不動産ビジネスゲーム演習(2) ハウジング論(2) デザインの基礎(2) 建築計画Ⅰ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2)	不動産規制の法と社会(2) 集合住宅管理論(2) 不動産管理演習(4) 都市環境と防災(2) 建築計画Ⅱ(2) 建築材料学(2) 住宅地計画実習(2) 建築環境デザイン(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 地理情報システム(4) 海外不動産事情A(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)	不動産法の最前線(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築CAD演習(2) 建築環境計画(2) 建築構造計画(2) インテリアデザイン演習(2) 建築設備(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産のための数学と統計Ⅱ(2) 不動産キャリアデザイン(2) 海外不動産事情B(2)	設計製図A(2) 不動産学研究(4)	設計製図B(2) 建築施工(2) 卒業論文(6)	92	
<単位認定科目>		不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2)						
実務演習科目	不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2) 不動産実務演習Ⅲ(2) 不動産実務演習Ⅳ(2)							
合計卒業要件単位数(最低)						124		

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履 修 方 法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	—	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	—	必修	全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	計	32			—	
専門科目	必修科目	③⑥		必修	全13科目36単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16		選択必修	【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	20		選択	上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得	
	計	92			—	
合計	124			—		

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 デザインコース 教育課程表 (2015年度入学生用)

2018年度版 (15 不-デ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)			
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次				
共通 科目	基礎教育	<ul style="list-style-type: none"> ●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2) 		特別科目 アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) アカデミック日本語Ⅲ(留)(2) アカデミック日本語Ⅳ(留)(2)	*外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。		8		
		人間形成	人間存在の課題(2) コミュニケーション論(2) スポーツ科学講義A(2) <単位認定科目>	社会生活と倫理(2) 心 理 学(2) スポーツ科学講義B(2) ボランティア活動A(2)	文学の世界(2) からだと健康(2) スポーツ科学演習A(2) ボランティア活動B(2)	人類と文化(2) 日本人の生活意識(2) スポーツ科学演習B(2)	美とは何か(2) 性格とは何か(2) ボランティア講義(2)	記号と論理(2) 生命と遺伝子(2)	4
	人間形成ゼミナール(2)								
	国際理解		日本の歴史(2) 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目>	国際関係論(2) フランス語とフランス文化A(2) 韓国語と韓国文化A(2) 異文化実地研修A(2)	国際貢献論(2) フランス語とフランス文化B(2) 韓国語と韓国文化B(2) 異文化実地研修B(2)	民族と宗教(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) 中国語と中国文化A(2)	異文化コミュニケーション論(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) 中国語と中国文化B(2)	日本語と日本文化A(留)(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 英語文化研究A(2)	4
		国際理解ゼミナール(2)							
	社会生活	法 学(2) 日本企業論(2) データのまとめ方(2)	日本国憲法(2) 地理と環境(2) 数理の世界(2)	経済のしくみ(2) 自然環境論(2) 身近な物理(2)	社会と生活(2) 都市と生活(2) 現代物理のほなし(2)	政治のしくみ(2) 生活と安全(2) 身近な化学(2)	社会思想史(2) 行動科学(2) 科学技術と社会(2)	4	
		社会生活ゼミナール(2)							
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2)		●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)				6	
		<単位認定科目>		インターンシップA(2) ビジネススキルA(2)		インターンシップB(2) ビジネススキルB(2)		6	
				インターンシップC(2) ビジネススキルC(2)		インターンシップD(2) ビジネススキルD(2)		6	
		特別聴講科目A(2)		特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2)		6			
<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106									
<産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム									
専門 科目	必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4) 		<ul style="list-style-type: none"> ●不動産のための数学と統計Ⅰ(2) ●不動産取引演習C(4) 		●不動産学卒業演習(2)		36	
		<ul style="list-style-type: none"> ●デザインの基礎(2) ●建築計画Ⅰ(2) 						20	
	選択必修科目	学科共通	担保物権法(2) 借地借家法・区分所有法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 不動産流通の制度と市場(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報処理演習(2)		債権法(4) 土地開発と法(2) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 不動産政策史(2) 測量と地図(2) 不動産情報表現演習(2)				16
			コース科目	都市の経済学(2) ハウジング論(2) 建築史(2)		不動産ビジネスと法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産経営計画(2) 不動産管理演習(4) 建築環境計画(2) 住宅地計画実習(2) 構造力学Ⅰ(2)		家族と財産の法(2) 集合住宅管理論(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築材料学(2) 建築設備(2) 地理情報システム(4)	
	選択科目	環境と経済(2) 不動産ビジネスゲーム演習(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2)		不動産金融と税の法(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産のための計量分析(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス演習(4) 不動産経営戦略(2) 建築CAD演習(2) 建築構造計画(2) 建築環境デザイン(2) 構造力学Ⅱ(2)		環境法(2) 不動産法の最前線(2) 不動産金融論(4) 不動産金融分析(4) 法と政策の経済学(2) 都市環境と防災(2) 建築計画Ⅱ(2) インテリアデザイン演習(2) 材料学実験(2) 不動産数理(2)		92	
不動産特別講義Ⅰ(2) <単位認定科目>		不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別演習(2)		不動産のための数学と統計Ⅱ(2) 海外不動産事情A(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)		設計製図A(2) 建築施工(2)		92	
実務演習科目		不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2) 不動産実務演習Ⅲ(2) 不動産実務演習Ⅳ(2)				不動産学研究(4) 設計製図B(2) 卒業論文(6)		92	
合計卒業要件単位数(最低)						124			

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、[教育課程表](#)を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育 [特別科目]	⑧	-	必修	全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ～Ⅳ」の単位を修得してください。 (*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修	人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	4	選択必修	国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	4	選択必修	社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	-	必修	全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択	上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得 選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32			-	
専門科目	必修科目	③⑥		必修	全14科目36単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20		選択必修	【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16		選択必修	【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	20		選択	上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得	
	計	92			-	
合計	124			-		

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1年次	2年次	3年次	4年次	
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2)				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	人間の形成(2) 日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	法 学(2) 日本国 憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2) 国際理解ゼミナール(2)				4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2) ●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2) キャリアデザイン(4)				6
		<単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106 <産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム				
専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)				36
	選択必修科目	担保物権法(2) 債権法(4) 借地借家法・区分所有法(2) 土地開発と法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 土地と住宅の経済学(2) 会計学の基礎(2) 経営分析(2) 都市計画(2) 不動産政策史(2) 不動産流通の制度と市場(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報表現演習(2) 不動産情報処理演習(2)				20
	選択科目	ハウジング論(2) 不動産ビジネスと法(2) 家族と財産の法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産金融と税の法(2) 環境法(2) 不動産法の最前線(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産経営戦略(2) 集合住宅管理論(2) 不動産経営計画(2) 不動産管理演習(4) 都市環境と防災(2) 建築設備(2)				16
	実務演習科目	環境と経済(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産のための計量分析(2) 都市の経済学(2) 不動産金融論(4) 不動産金融分析(4) デザインの基礎(2) 不動産ファイナンス演習(4) 法と政策の経済学(2) 建築計画Ⅰ(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築史(2) 建築CAD演習(2) 建築計画Ⅱ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) 建築環境計画(2) 建築材料学(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2) 建築構造計画(2) 住宅地計画実習(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産数理(2) 不動産のための数学と統計Ⅱ(2) 地理情報システム(4) 海外不動産事情A(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2) 設計製図A(2) 設計製図B(2) 不動産学研究(4) 建築施工(2) 卒業論文(6)				92
合計卒業要件単位数(最低)						124

※<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育	⑧	-	必修 全4科目8単位修得	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		国際理解	4	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		社会生活	4	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	キャリア形成教育	⑥	-	必修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32	32	-		
専門科目	必修科目	③⑥		必修 全14科目36単位修得		
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
	その他【専門科目】	20		選択 上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得		
	計	92		-		
合計	124		-			

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 ファイナンスコース 教育課程表 (2014年度入学生用)

2018年度版 (14 不-フ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2)				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	法 学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2)				4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2) ●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2) キャリアデザイン(4)				6
	<単位認定科目>		インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2)			
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2)			
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)>		*「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106			
	<産学連携教育プログラム>		*「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112			
	ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム		ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム			
専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(2) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産取引演習A(4) ●不動産取引演習B(4)				36
	学科共通	担保物権法(2) 債権法(4) 借地借家法・区分所有法(2) 土地開発と法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 土地と住宅の経済学(2) 会計学の基礎(2) 経営分析(2) 都市計画(2) 不動産政策史(2) 不動産流通の制度と市場(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報表現演習(2) 不動産情報処理演習(2)				20
	コース科目	環境と経済(2) 不動産ビジネスと法(2) 家族と財産の法(2) 都市の経済学(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産金融と税の法(2) 建築史(2) 環境法(2) 不動産のための計量分析(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産金融分析(4) 不動産ファイナンス演習(4) 法と政策の経済学(2) 不動産経営戦略(2) 不動産経営計画(2) 不動産数理(2)				16
	選択科目	不動産ビジネスゲーム演習(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産法の最前線(2) ハウジング論(2) 集合住宅管理論(2) まちづくり演習(4) デザインの基礎(2) 不動産管理演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築計画Ⅰ(2) 都市環境と防災(2) 建築CAD演習(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) 建築計画Ⅱ(2) 建築環境計画(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2) 建築材料学(2) 建築構造計画(2) 住宅地計画実習(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 建築設備(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産のための数学と統計Ⅱ(2) 地理情報システム(4) 不動産キャリアデザイン(2) 海外不動産事情A(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)				92
<単位認定科目>		不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2)				
実務演習科目	不動産実務演習Ⅰ(2) 不動産実務演習Ⅱ(2) 不動産実務演習Ⅲ(2) 不動産実務演習Ⅳ(2)					
合計卒業要件単位数(最低)						124

* <他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育	⑧	-	必修 全4科目8単位修得	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		国際理解	4	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		社会生活	4	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	キャリア形成教育	⑥	-	必修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32	32			
専門科目	必修科目	③⑥		必修 全13科目36単位修得		
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
	その他【専門科目】	20		選択 上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得		
	計	92				
合計	124					

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)		履修方法		
			社会人 [※]		社会人 [※]	
共通科目	基礎教育	⑧	-	必修 全4科目8単位修得	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	人間力形成教育	人間形成	4	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		国際理解	4	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
		社会生活	4	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	キャリア形成教育	⑥	-	必修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	(*修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	20	選択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	選択 上記共通科目12単位のほかに、共通科目から20単位修得	
	計	32	32	-		
専門科目	必修科目	③⑥		必修 全14科目36単位修得		
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)		
	その他【専門科目】	20		選択 上記専門科目72単位のほかに、選択必修科目、選択科目及び実務演習科目から20単位修得		
	計	92		-		
合計	124		-			

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生

■ 進級要件

1年(2学期)から2年(3学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産取引演習A」	4単位

※生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生を含む。

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	18単位
合計	44単位

(生涯学習型社会人特別入学試験によって入学した学生)

授業科目等	必要単位数
「専門科目」の「不動産学基礎演習」、「不動産取引演習A」及び「不動産取引演習C」	12単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	32単位
合計	44単位

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	基礎教育	<ul style="list-style-type: none"> ●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2) 				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	法学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) テータのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2)				4
	キャリア形成教育	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリアプランニングⅠ(2) ●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2) キャリアデザイン(4)				6
	<単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2)					
	特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2)					
	<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106					
	<産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム					
	専門科目	必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(4) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産のための数学と統計(4) 			
選択必修科目		担保物権法(2) 債権法(4) 借地借家法・区分所有法(2) 土地開発と法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 土地と住宅の経済学(2) 会計学の基礎(2) 経営分析(2) 都市計画(2) 不動産政策史(2) 不動産流通の制度と市場(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報表現演習(2) 不動産情報処理演習(2)				20
コース科目		ハウジング論(2)				16
選択科目		環境と経済(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産のための計量分析(2) 都市の経済学(2) 不動産金融論(4) 不動産金融分析(4) デザインの基礎(2) 不動産ファイナンス演習(4) 法と政策の経済学(2) 建築計画Ⅰ(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築史(2) 建築CAD演習(2) 建築計画Ⅱ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) 建築環境計画(2) 建築材料学(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2) 建築構造計画(2) 住宅地計画実習(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産数理(2) 地理情報システム(4) 海外不動産事情A(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)				92
実務演習科目		不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) <単位認定科目> 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2)				
不動産実務演習A(2) 不動産実務演習B(2) 不動産実務演習C(2) 不動産実務演習D(2) 不動産実務演習E(2) 不動産実務演習F(2) 不動産実務演習G(2) 不動産実務演習H(2) *実務演習科目は選択科目として8単位まで含めることができる。						
合計卒業要件単位数(最低)						124

※<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履 修 方 法	
共通科目	基礎教育	⑧	必修 全4科目8単位修得	
	人間力形成教育	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	必修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	選択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	
	計	32	-	
専門科目	必修科目	③⑩	必修 全11科目30単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	26	選択 上記専門科目66単位のほかに、選択必修科目及び選択科目から26単位修得 *実務演習科目から8単位まで含めることができる	
	計	92	-	
合計	124	-		

■ 進級要件

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」	4単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	26単位
合計	44単位

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1年次	2年次	3年次	4年次	
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2)				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	法 学(2) 日本国 憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2)				4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2) ●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)				6
		<単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106 <産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム				32
専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(4) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産のための数学と統計(4)				30
	選択必修科目	担保物権法(2) 債権法(4) 借地借家法・区分所有法(2) 土地開発と法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 土地と住宅の経済学(2) 会計学の基礎(2) 経営分析(2) 都市計画(2) 不動産政策史(2) 不動産流通の制度と市場(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報表現演習(2) 不動産情報処理演習(2)				20
	コース科目	環境と経済(2) 不動産ビジネスと法(2) 家族と財産の法(2) 都市の経済学(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産金融と税の法(2) 建築史(2) 環境法(2) 不動産のための計量分析(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス演習(4) 法と政策の経済学(2) 不動産経営戦略(2) 不動産経営計画(2) 不動産数理(2)				16
選択科目	不動産ビジネスゲーム演習(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産法の最新線(2) ハウジング論(2) 集合住宅管理論(2) まちづくり演習(4) デザインの基礎(2) 不動産管理演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築計画Ⅰ(2) 都市環境と防災(2) 建築CAD演習(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) 建築計画Ⅱ(2) 建築環境計画(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2) 建築材料学(2) 建築構造計画(2) 住宅地計画実習(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 建築設備(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 地理情報システム(4) 不動産キャリアデザイン(2) 海外不動産事情A(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2)				92	
実務演習科目	不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) <単位認定科目> 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2) 不動産実務演習A(2) 不動産実務演習B(2) 不動産実務演習C(2) 不動産実務演習D(2) 不動産実務演習E(2) 不動産実務演習F(2) 不動産実務演習G(2) 不動産実務演習H(2) *実務演習科目は選択科目として8単位まで含めることができる。					
合計卒業要件単位数 (最低)						124

*<他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履 修 方 法	
共通科目	基礎教育	⑧	必修 全4科目8単位修得	
	人間力形成教育	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育	⑥	必修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	6	選択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得	
	計	32	-	
専門科目	必修科目	③⑩	必修 全10科目30単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	26	選択 上記専門科目66単位のほかに、選択必修科目及び選択科目から26単位修得 *実務演習科目から8単位まで含めることができる	
	計	92	-	
合計	124	-		

■ 進級要件

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	14単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」	4単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	26単位
合計	44単位

不動産学部 不動産学科 ビジネスコース 教育課程表 (2010~2012年度入学生用)

2018年度版 (10-12 不-ビ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1年次	2年次	3年次	4年次	
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2)				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	人間の形成ゼミナール(2) 日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	国際理解ゼミナール(2) 法 学(2) 日本国 憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2)				4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2) キャリアプランニングⅡ(2) キャリアデザイン(4) [2013年度から]※ <単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2)				2
		<他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106				2
		<産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム リクルート・キャリアデザインプログラム [2012年度まで]※				
						32
	専門 科目	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●不動産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(4) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産のための数学と統計(4)			
学科共通		担保物権法(2) 債権法(4) 借地借家法・区分所有法(2) 土地開発と法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 土地と住宅の経済学(2) 会計学の基礎(2) 経営分析(2) 都市計画(2) 不動産政策史(2) 不動産流通の制度と市場(2) 測量と地図(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報表現演習(2) 不動産情報処理演習(2)				20
コース科目		ハウジング論(2) 不動産ビジネスと法(2) 家族と財産の法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産金融と税の法(2) 環境法(2) 不動産法の最前線(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産経営戦略(2) 集合住宅管理論(2) 不動産経営計画(2) 不動産管理演習(4) 都市環境と防災(2) 建築設備(2)				16
選択科目		環境と経済(2) 都市の経済学(2) 不動産金融論(4) 不動産金融分析(4) デザインの基礎(2) 不動産ファイナンス演習(4) 法と政策の経済学(2) 建築計画Ⅰ(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築史(2) 建築CAD演習(2) 建築計画Ⅱ(2) Basic English for Real Estate BusinessⅠ(2) 建築環境計画(2) 建築材料学(2) Basic English for Real Estate BusinessⅡ(2) 建築構造計画(2) 住宅地計画実習(2) インテリアデザイン演習(2) 建築環境デザイン(2) 材料学実験(2) 構造力学Ⅰ(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産数理(2) 地理情報システム(4) 海外不動産事情A(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅠ(2) Advanced English for Real Estate BusinessⅡ(2) 設計製図A(2) 設計製図B(2) 不動産学研究(4) 建築施工(2) 卒業論文(6)				92
実務演習科目	不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2) <単位認定科目> 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2) 不動産実務演習A(2) 不動産実務演習B(2) 不動産実務演習C(2) 不動産実務演習D(2) 不動産実務演習E(2) 不動産実務演習F(2) 不動産実務演習G(2) 不動産実務演習H(2) *実務演習科目は選択科目として8単位まで含めることができる。					
合計卒業要件単位数(最低)						124

※2013年度のカリキュラム改正に伴い、開設授業科目等が変更となりました。既に「リクルート・キャリアデザインプログラム」(「マイキャリア・ディベロップメント・プログラム(2)」又は「マイキャリアゼミナール(2)」のいずれか)の単位を修得している場合、「キャリアデザイン(4)」の履修はできません。

注意 <他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履 修 方 法	
共通科目	基礎教育	⑧	必修 全4科目8単位修得	
	人間力形成教育	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育		②	必修 「キャリアプランニング1」2単位修得
			2	選択必修 キャリア形成教育の分野から必修以外の2単位修得 (*2単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	8	選択 上記共通科目24単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から8単位修得	
計	32	-		
専門科目	必修科目	③〇	必修 全11科目30単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	26	選択 上記専門科目66単位のほかに、選択必修科目及び選択科目から26単位修得 *実務演習科目から8単位まで含めることができる	
	計	92	-	
合計	124	-		

■ 進級要件

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授業科目等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	10単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」	4単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	26単位
合計	40単位

不動産学部 不動産学科 デザインコース 教育課程表 (2010~2012年度入学生用)

2018年度版 (10-12 不-デ)

授業科目区分		授業科目名称・配当年次等				卒業要件 単位数 (最低)
		1年次	2年次	3年次	4年次	
共通 科目	基礎教育	●学修の基礎Ⅰ(2) ●学修の基礎Ⅱ(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) ●学修の基礎Ⅲ-b(情報リテラシー)(2)				8
	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理(2) コミュニケーション論(2) 心理学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) <単位認定科目> ボランティア活動A(2) ボランティア活動B(2)				4
	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) フランス語とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2)				4
	社会生活	法 学(2) 日本国 憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2) 社会生活ゼミナール(2)				4
	キャリア形成教育	●キャリアプランニングⅠ(2) キャリアプランニングⅡ(2) キャリアデザイン(4) [2013年度から]* <単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.106 <産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.112 ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム リクルート・キャリアデザインプログラム [2012年度まで]*				2
	必修科目	●不動産学基礎演習(4) ●財産法の基礎(2) ●物権法(2) ●都市と建築の基本法(2) ●不動産のためのミクロ経済学(4) ●都市計画の基礎(2) ●建築一般構造論(2) ●不動産のための数学と統計(4) ●デザインの基礎(2) ●建築計画Ⅰ(2) ●不動産学卒業演習(4)				30
	選択必修科目	学科共通	担保物権法(2) 借地借家法・区分所有法(2) 不動産のためのマクロ経済学(2) 会計学の基礎(2) 都市計画(2) 不動産流通の制度と市場(2) 地籍と不動産登記(2) 不動産情報処理演習(2)	債権法(4) 土地開発と法(2) 土地と住宅の経済学(2) 経営分析(2) 不動産政策史(2) 測量と地図(2) 不動産情報表現演習(2)		20
	選択必修科目	コース科目	都市の経済学(2) ハウジング論(2) 建築史(2)	不動産ビジネスと法(2) 不動産トラブルと法(2) 不動産経営計画(2) 不動産管理演習(4) 建築環境計画(2) 住宅地計画実習(2) 構造力学Ⅰ(2) 設計製図A(2)	家族と財産の法(2) 集合住宅管理論(2) まちづくり演習(4) 都市開発と社会基盤(2) 建築材料学(2) 建築設備(2) 地理情報システム(4) 建築施工(2)	16
	選択必修科目	選択科目	環境と経済(2) 不動産ビジネスゲーム演習(2) Basic English for Real Estate Business I(2) Basic English for Real Estate Business II(2)	不動産金融と税の法(2) 不動産規制の法と社会(2) 不動産のための計量分析(2) 不動産鑑定評価論(4) 不動産ファイナンス演習(4) 不動産経営戦略(2) 建築CAD演習(2) 建築構造計画(2) 建築環境デザイン(2) 構造力学Ⅱ(2) 不動産キャリアデザイン(2) 海外不動産事情A(2) Advanced English for Real Estate Business I(2) Advanced English for Real Estate Business II(2) 不動産学研究(4)	環境法(2) 不動産法の最新線(2) 不動産金融論(4) 不動産金融分析(4) 法と政策の経済学(2) 都市環境と防災(2) 建築計画Ⅱ(2) インテリアデザイン演習(2) 材料学実験(2) 不動産数理(2) 海外不動産事情B(2) Advanced English for Real Estate Business I(2) Advanced English for Real Estate Business II(2) 設計製図B(2) 卒業論文(6)	92
	実務演習科目	不動産特別講義Ⅰ(2) 不動産特別講義Ⅱ(2) <単位認定科目> 不動産特別演習Ⅰ(2) 不動産特別演習Ⅱ(2) 不動産特別演習Ⅲ(2) 不動産特別実習(2) 不動産実務演習A(2) 不動産実務演習B(2) 不動産実務演習C(2) 不動産実務演習D(2) 不動産実務演習E(2) 不動産実務演習F(2) 不動産実務演習G(2) 不動産実務演習H(2) *実務演習科目は選択科目として8単位まで含めることができる。				
合計卒業要件単位数(最低)						124

*2013年度のカリキュラム改正に伴い、開設授業科目等が変更となりました。既に「リクルート・キャリアデザインプログラム」(「マイキャリア・ディベロップメント・プログラム(2)」又は「マイキャリアゼミナール(2)」のいずれか)の単位を修得している場合、「キャリアデザイン(4)」の履修はできません。

注意 <他学部・他学科開放科目(専門科目)>の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.106

■ 履修方法

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履 修 方 法	
共通科目	基礎教育	⑧	必修 全4科目8単位修得	
	人間力形成教育	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	キャリア形成教育		②	必修 「キャリアプランニング1」2単位修得
			2	選択必修 キャリア形成教育の分野から必修以外の2単位修得 (*2単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】	8	選択 上記共通科目24単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から8単位修得	
計	32	-		
専門科目	必修科目	③〇	必修 全11科目30単位修得	
	選択必修科目	学科共通	20	選択必修 【学科共通】から20単位修得 (*20単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		コース科目	16	選択必修 【コース科目】から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】	26	選択 上記専門科目66単位のほかに、選択必修科目及び選択科目から26単位修得 *実務演習科目から8単位まで含めることができる	
	計	92	-	
合計	124	-		

■ 進級要件

2年(4学期)から3年(5学期)への進級

授 業 科 目 等	必要単位数
「共通科目」の必修科目	10単位
「専門科目」の「不動産学基礎演習」	4単位
上記で修得した科目以外のすべての科目	26単位
合 計	40単位